

☎
応報

たまかわ

'90

7

No. 287

さあ、君たちの出番

いよいよ夏本番

今日は待ちに待ったプール開き

子どもたちは、水に放された

魚のように生き生き

心も身体もパワーアップ

6月8日、川辺小プール開きで元気いっぱいの子もたち

村社協が法人化20周年を祝う 大石が招き盛大に社会福祉大会

六月二十日(水)、村体育館において、玉川村社会福祉協議会の法人化二十周年を記念して社会福祉大会が開催されました。大会は、社会福祉活動の推進に尽くされた方々を顕彰し、福祉活動のより一層の推進のため、広く住民の理解と協力を得ることを目的として、関係者二百五十人の参加を得て盛大に行われました。



盛会だった20周年記念福祉大会

式典は、九時三十分から挙行され、車田次夫会長が「受賞される方々をはじめ、さきがけてご努力いただいた関係者の方々に深く感謝申し上げ、二十周年を機に、さらに活動を積極的に進めていきたい」と式辞を述べたあと、社会福祉事業功労者らに表彰状、感謝状を贈りました。

作家 大石邦子さんが 記念講演

また、式典に先立ち記念行事として、作家、大石邦子さんによる「生きること、愛すること」と題した記念講演がありました。自分の体験をもとに淡々と語る姿に、参加者や一般の聴衆は深い感動を覚え、涙する光景がちらちらで見られました。なお、記念講演の内容については、その要旨を掲載しました。

受賞者は次のとおり

◇大会会長表彰 ▽社会福祉

事業功労者 ▮車田宇多子、岩谷浩光 ▮民生委員、児童福祉委員 功労者 ▮川崎幸夫、矢部和子、藁谷正之助、溝井保三、吉田金治、須釜保明、石井清衛、小原昭治、鈴木四郎、草野今朝夫、西館英範、矢吹源一、我妻貞一、石井周太郎 ▽社会福祉団体役員 功労者 ▮小針千代之助、榊枝定一(故人)、小林隆次、我妻茂世、坂本菊雄、小山田義美、大竹美重、塩沢直利、関根貞夫、車田光雄、高林浅太郎、佐藤重嘉、塩沢伝次、草野藤吉、松山金次郎、小針守次、奥野義章 ▽家庭介護表彰 ▮和田ユタカ、小林クメ、須釜タカノ、石森定男 ▽社会福祉活動優秀団体 ▮須釜婦人会南須釜支部

社増進 ▮山崎甲子郎、大木嘉彦(故人) ▽特別会員 ▮川崎幸夫、矢部吉重、白旗幹雄、佐藤一男、三輪貞夫、岩谷浩光、矢吹幾哉、関根貞夫、小針武夫、吉田宇一、小針千代之助、小針薫、高林浅二、首藤芳次、駒木根トモ子、草野重一、佐久間倉太、大竹代一、奥野義章、小林隆次、塩沢金吾、塩沢勝、佐久間安蔵、草野今朝夫、鈴木広一、境田孝意、森清重、大和田義幸、有賀正寛、須釜勝美、森忠寛、我妻茂世 ▽特別企業会員 ▮東京精工、相田商会、須藤ハーネス、熊田建設、泉農協、加藤化工、福島工

電機、湯沢組、鈴木光機、小林工務店、須釜農協、片山ゴム福島工場、宝屋商店、小山田産業開発、大野商店、あめだや、魚秀支店、仲屋商店、塩沢設備工業、玉川ハーネス、円谷建設、中根精工、関根商店、双葉産業、大野病院、吉村工務店、矢吹商事、玉川畜産センター、塩田縫製、諏訪屋旅館 ▽寄付感謝状(個人) ▮吉田一作、吉田美喜男、高林マツヨ、高林浅二、佐藤芳大越サタ、有賀勝、石森敏春(団体) ▮小高寿慶会(老人クラブ)、日本民謡協会福島県南方面同好会、玉川村長杯ゴルフクラブ

クラブ、北須釜老人クラブ、中根精工従業員一同、川辺小学校児童会、玉川第一小学校児童会、須釜小学校児童会、須釜中学校生徒会、東京精工、相田商会、須藤ハーネス、熊田建設、泉農協、福島エンヤ、加藤化工、本田商店、駒木根工業福島工場、鈴木建設、小林建設、岩谷建設、釘屋商店、奥野電気、石森建設、福島双羽電機、湯沢組、鈴木光機、小林工務店、日本精密加工サックス、中根精工、須釜農協、片山ゴム福島工場、宝屋商店、小山田産業開発、大野商店、あめだや、関根商店、仲屋商店、塩沢設備工業、玉川ハーネス、円谷建設、双葉産業、矢吹商事、玉川畜産センター、塩田縫製、諏訪屋旅館

・昭和五十三年、玉川村三者のつどいの開催を始める(村公民館と後援) ・昭和五十四年、老人クラブ連合会「花いっぱい運動」を展開 ・昭和五十六年二月 法人化十周年記念福祉大会を開催 ・同年四月、事務所を現在地に移転 ・昭和五十九年四月、高額医療費支払資金貸付事業を開始 ・同年十月十七日、共同募金玉川村分会が県社会福祉協議会長賞を受賞 ・昭和六十三年、在宅福祉サービス推進委員会を発会。ひとり暮らし老人への給食サービス事業を開始 ・平成元年、家庭奉仕員を増員。寝たきり老人の入浴サービス事業を開始

二十一年の歩み ・昭和三十三年三月一日 任意団体として村社会福祉協議会が発足、保育所の設置、上水道敷設などをめざし活動を開始 ・昭和三十八年一月、心配ごと相談所を開設。村委託事業を主とした福祉活動を展開 ・昭和四十五年一月七日 社会福祉法人として厚生大臣より認可 ・同年二月二日 社会福祉法人「玉川村社会福祉協議会」が設立 ・同年四月一日 活動専門員が設置される ・昭和四十六年、村、老人家庭奉仕員派遣事業を開始 ・昭和四十七年、共同募金事業として子ども遊び場へ遊具設置の助成を開始 ・昭和四十八年十月三日 福島県社会福祉協議会長賞を受賞 ・昭和四十九年、寝たきり、ひとり暮らし老人世帯の慰問事業を開始 ・昭和五十一年、福祉だより「第一号」発行



記念講演「生きること、愛すること」より

講演の要旨

作家 大石邦子さん

二十三歳という青春真っただ中でバスの乗車中に交通事故にあい、半身麻痺となり、何度も自殺を図りました。けれども、自分の体力の無さと病院の看護体制がそれを未遂のものに留めてしまった。周りでは親友たちが次々に結婚し美しくなっていくのに、自分は、髪の毛が抜け

落ち、鏡を見たときの自分の姿に、何と不幸なのか、死ぬこともできないのか、と自分の境遇を恨んだりもしました。 そのような時、或る友人が、「クニちゃん、私も一生結婚しません。」と自分に言ってくれました。 或る病院では、生まれてくる

我が子を見ることもなく、逝ってしまった父親。又、生死の狭間の中で懸命に生きようとする幼児たちがいるのです。 私は、今、大勢の人々に支えられ、愛されて生きています。 そして、生きるために勇気をもって戦っている人達、このような中で「生」を受けたことに感謝しながら歩んでゆきたいと思っています。



7/21 ~ 8/20

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

『安全は出せるスピード 出さない勇気』



私もシートベルトをしています

- 運動の重点**
- ① 過労(いぬむり)運転による事故防止
 - ② 高齢者と子供の交通事故防止
 - ③ 青少年運転者の無謀運転の防止
 - ④ 夜間の交通事故防止

⑤ シートベルトの正しい着用の徹底

子供やお年寄りを見たらスピード落します

子供の交通事故の原因が多いのは、飛び出し、自動車の直前の直後の横断、路上での遊びの順

夏は海や山へのレジャー、お盆の帰省など車で遠出する機会が増えます。暑さや行楽が原因の疲労による事故、夏の解放感からくる無謀運転、夜間の外出時の事故などが多発します。七月二十一日から八月二十日までの一カ月間、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が実施されます。ゆとりをもって交通ルールとマナーを守り、事故のないよう気をつけましょう。

負傷者別によるシートベルト着用率

死亡者	57人中 10人(17.5%)
重傷者	360人中 162人(45%)
軽傷者	2,785人中 1,949人(70%)

軽い事故で済んでいる人ほど着用率がよくなっています。
まさに、**「備えあれば……」**、ですね。

青少年運転者の違反ワーストスリー



- 無免許運転
- スピード違反
- 信号無視

眠くなったら無理せず、ひと息

ただでさえ体力が消耗しやすい夏。行楽など長距離運転はとも疲れやすい。眠くなったら我慢しないで休憩しましょう。あなたは五分休んで安全運転？ それとも無理して運転 一生お休み？

夜間の運転は特に気をつけましょう

福島県では、夜間の事故が多発しています。夏まつり、花火大会など夜外出する機会が多くなります。また、夏の解放感から若者の無謀な運転が目立ちます。夜間の外出には、特に注意して運転しましょう。

盛大に「金ばれん」受賞祝賀会

大和田さんら歴代団長も出席



体育館を会場に行われた受賞祝賀会

五月十一日に須賀川市で開催された県下消防大会において、県内の最優秀消防団として村消防団が福島民報社金ばれんの栄

誉に輝きました。その受賞を祝う祝賀会が、六月十一日午前十時から、村体育館で盛大に開催されました。祝賀会には、歴代消防団長をはじめ、消防団員、村関係者、県と石川管内町村関係者ら、百八十人余りが出席し、晴れの受賞を喜び合いました。

車田村長が金ばれんを横にして「歴代団長の統率の下に、魅力ある消防団づくり」と、火災のないムラづくり」に励んだ成果が認められ受賞したことは、全村民の喜びです」とあいさつ。また、小原団長が「一層訓練や活動に精励し、荣誉に恥じない消防団にしたい」と抱負を述べました。つづいて大竹副団長が受賞経過を報告したあと、民報社から団長と村長へパネル贈呈がなされました。

このあと、岡田県中行政事務所長をはじめ、永瀬県消防協会副会長(石川支部長)、有賀石川地方町村会長(石川町長)、



歴代団長のみなさん

佐久間村議会議長、後藤石川警察署長、橋本須賀川地方広域消防長等から、来賓の祝辞をいただきました。アトラクションでは、西部婦人消防隊員らの祝いの舞などが披露され、祝賀会に花を添えました。

ポンプ操法

石川地区大会に向けて決団式



就業改善センターでの出場選手決団式

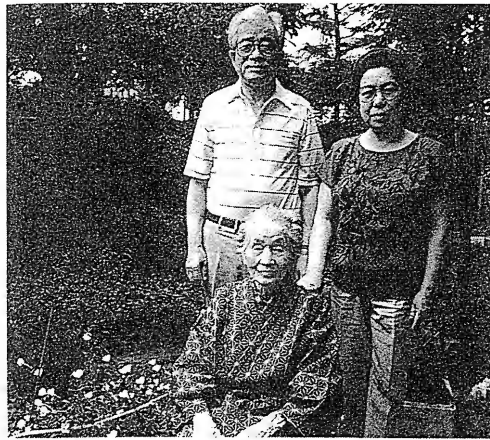
ポンプ操法技術を競うポンプ操法競技会石川地区大会が、七月二十日(金)午前九時から石川町民グラウンドで開催されます。これに先立ち、六月十四日午後六時十五分から、玉川村就業改善センターで出場選手結団式が行なわれました。出場選手の紹介の後、選手を代表して南須釜分団の塩沢弘さんが力強く決意表明をしました。

本村から次の分団と選手の方が出場します。ご健闘をお祈りいたします。

- ポンプ車の部(南須釜分団)
- 指揮者 塩沢 弘
 - 一番員 円谷 兼一
 - 二番員 大木 一徳
 - 三番員 大越 吉孝
 - 四番員 大野 直寛
 - 補充員 石森 忠義
- 小型ポンプの部(吉分団)
- 指揮者 佐藤 栄策
 - 一番員 須釜 喜一
 - 二番員 須賀 政美
 - 三番員 有賀 久雄
 - 補充員 矢部 洋一

ふるさとの皆さん お元気ですか ②

東京玉川会員だより



庭先で義母のミネさん、ご主人の登さんと一緒に

埼玉県与野市

細 瀧 昭子さん (小高出身)

まるで遠足に行く子供の背のように、うれしいうれしいやうで眠れぬ夜。1年ぶりの再会とまた新しい人たちにも出会えるかしらと期待に心弾ませ、もう気分は会場へ……………。

幾つになっても、幸せなときも不遇なときも、ふるさととは忘れがたいもの。夢の中には必ず子供のころの風景が入りまじって出てくるのは、私ばかりではないと思います。

こんなすてきな会を足踏させて下さったお陰で、不断では到底お会いできそうもない方々にお会いでき、ふるさとの様子やら知人の事などを知り、まるで会場全部が親戚のような気分。これが本当の心の交流会とて言うのでしょうか。

私も今年で2度目の出席で、思いがけない同級生との出会いに感激したり、熊田会長さんとも同級生であり自分の事のように鼻が高い気持ちでした。学校時代の話に花が咲き、また記念写真を写し、これを毎年撮ってお互いどのように年を重ねて行くのか、また一つ楽しみができました。

玉川村の発展も目を見はるばかりで、年に一度ぐらいの里帰りではびっくりするばかりです。私も、今年還暦を迎える年になってしまいました。一回でも多く玉川会に出席できること、一つでもふるさとの役に立つことができればと願いつつ頑張りたいと思います。

公害対策審議会委員 矢部操さんら九人を委嘱

六月十三日公害対策審議会が開催され、その席上、村長から矢部操さんら委員九名に委嘱状が交付されました。
会長に高林浅二さん、副会長に飯島春雄さんを互選。続いて会議が開かれ委員の職務、最近の公害紛争等について協議しました。

受けました。
審議会は公害対策に関する事などを村長の諮問に応じて調査審議します。調査に関する皆さんの御協力をお願いいたします。委員の方々は左記のとおりです。

- 矢部 操 (順次不同)
- 角田 克彦 (小高)
- 高林 浅二 (中)
- 大木 トミヨ (大竹)
- 大竹 照治 (岩法寺)



私たちは、より快適な生活をおくろうと多くの品物を購入し、消費しています。これらによって消費した物やまだ使えるのに捨てられる物が「ゴミ」として排出されます。村民のほとんどは決められた日、場所にゴミを捨てていますが、これを守らず山林や川、池などに捨てる人もいます。自分の山だから、自分のゴミを捨ててもいいだろう」という考えがあるようですが、これは不法投棄となり処罰されます。
また、村で定めた収集場所には粗大ゴミ(冷蔵庫・テレビ・洗濯機・自転車など)は持ち込みできないことになっています。これらは、購入した業者、又は

守っていますか ゴミの収集日

燃えるゴミ	燃えないゴミ
毎週水・土曜日	1日(泉地区) 2日(須釜地区)
○台所のゴミ ○紙くず ○衣類 ○その他燃えるもの	○ガラス類 ○陶器類 ○空カン ○その他燃えないもの

一般廃棄物処理業者に処理を委託してください。
一人ひとりが決まりを守り、環境の良い美しい村を保ちましょう。みなさんの御協力をお願いします。



企業視察の福島富士㈱で

- 飯島 春雄 (南須釜)
- 吉村 ミヤ (北須釜)
- 佐久間 安直 (北須釜)
- 塩田 豊彦 (四辻新田)

村の面積が 四六・五六km²に変更

村の面積は国土地理院で地形図をもとに面積測定したものです。今までは五万分の一の地形図を基準としてきましたが、今回から二万五千分の一が基準となり、より正確な面積に近づきました。
その結果、村の面積は四六・六二km²から四六・五六km²になりました。面積の数字は減っても、住んでいる土地がなくなってしまうわけではありませぬので、ご心配なく。

国民年金の記号番号は加入したときに交付され、一生変わられません。
会社などで厚生年金保険等の適用を受けると、新たに厚生年金の記号番号が交付されますが、その後会社を辞め、国民年金に再び加入したとき、また新たに国民年金の記号番号を取ってしまうケースがあります。
この場合、手帳は備忘録として役立たず、年金を請求するとき不利益となる場合があります。一度手帳を確認して、もし二冊あったときは届出してください。

年金 手帳が二冊の 時は届出を

県政に意見等を反映

平成2年度
県政モニター



南須釜 塩沢直一さん

平成2年度の県政モニターに南須釜の塩沢直一さんが県知事より委嘱されました。

この制度は、県政に対する県民の意見や要望などを広くとり入れ、これを県政に反映させようとするものです。

モニターは、職業別・年代別の県民各層から125名が選ばれ、塩沢さんは、その中の一人として活躍されます。皆さんのご意見をお寄せください。

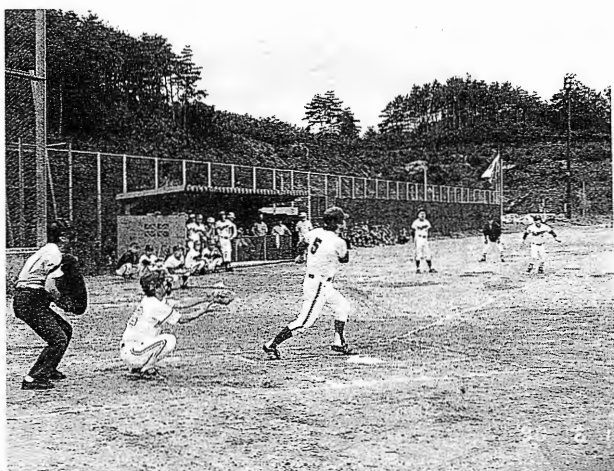


竜崎 伏田 章さん

伏田さんが監視員に 産業廃棄物の不法投棄に一役

このほど、竜崎の伏田章さんが産業廃棄物不法投棄の監視員として県から委嘱されました。近年、産業廃棄物の不法投棄が社会問題になっていきます。県では、県内における産業廃棄物の不法投棄を未然に防止するこ

と、又、不法投棄による産業廃棄物を早期に発見し、適正な処理をすることを目的として、各市町村に監視員を置くことになりました。
伏田さんは、監視員として産業廃棄物の不法投棄があるかどうか巡視したりします。もし不法投棄行為を見かけたら、監視員の伏田さん、または、役場保健課にご連絡ください。
伏田章さん 五七二四 役場保健課 五七三二〇一



ナイスバッティング!?



熱戦の中にもなごやかムード

村民球技大会

ソフト ボール 川辺チーム

家庭バレー ボール

南須釜チーム に栄冠

公民館主催の第二十回村民ソフトボール大会と第二十五回村民家庭バレーボール大会が、村民グラウンドと勤労者体育センターで行なわれました。

それぞれ練習の成果を競い合い、好プレー・珍プレーが続出するなど、熱戦が繰りひろげられました。その結果、ソフトボ

- ソフトボール
- 優勝 川辺チーム
- 準優勝 岩法寺チーム
- 三位 中チーム
- 吉チーム
- 家庭バレーボール
- 優勝 南須釜チーム
- 準優勝 中チーム
- 三位 竜崎チーム



村長の豪速球?

念願の初優勝

川辺チーム

須藤利弘さん

「念願の初優勝」このうえない喜びでいっぱいです。今回の大会で我プロックには強豪チームがあり、これに負けずにと練習を重ねてきましたが、思う様な練習もできないまま試合当日

優勝の喜び

一丸となった成果

南須釜チーム

小原昭子さん

「このチームとも、接戦だったので優勝した時の喜びはひとしおでした。いつも練習する時個人プレーを捨て、チームワー

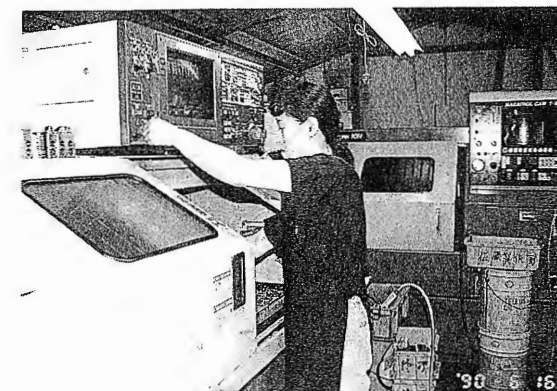
になりました。いよいよ試合が始まり、予想どおりの激しい戦いとなりました。しかし、川辺パターンがあったものの根強い力を発揮し、三試合を勝抜き、夢に描いていた玉川代表となることができました。郡大会には、毎年準優勝チームとして出場していましたが、今回は、優勝チームとして、また玉川代表として恥のない試合をしたいと思っています。

クが第一と、メンバー全員が一丸となって頑張っていました。区長さんをはじめ、婦人会や地区のみなさんの力強い声援をいただきありがとうございます。七月八日の郡大会にはさらに練習を重ねみなさんの期待に応えられるよう、頑張ってきました。

家族的な雰囲気を大切に

佐藤製作所

産業機械・自動車
部品製造



NCは女性オペレーター

佐藤製作所は、産業機械・自動車部品製造業として昭和五十七年一月一日に創業しました。現在の従業員数は男二人・女四人の六人です。

製造部品の主力は汎用部品で、シャフト(80種)や歯車(8種)など、また自動車部品では、ドア部品など約四十種類を製造しています。汎用部品の一例を上げると、耕運機など小型農業機



代表 佐藤光夫

械のセル・モーター部品があり、婦人や高齢者の利用への配慮が伺われるとのこと。これらの部品の主な取引先は、(株)山添製作所(東京都北区)などです。昭和六十一年にNCを導入して生産性を高めています。この一年は材料の供給が間に合わないほど市場の回転がよく、増産体制に向けて夏場に二人、冬場に四人のパートを雇ってフル操業を続けています。

「仕事は根気がないと続けられませんが、うちとしては家族的な雰囲気を大切にしています」と語る佐藤社長。その一つに、昼食時間は自宅の居間を開放し、みんなで持ち寄った料理を食べ

高い精度ーレンズは生き物

精密レンズ
研磨・加工

有限会社 鈴木光機

鈴木光機は、精密レンズの研究・加工業として昭和四十七年六月十日に創業。その後昭和五十八年二月に法人化し現在に至っています。従業員は、男三人、女四人の七人です。

当初は、腕時計用のガラス研磨が全体の九八%を占めていましたが、市場の波が荒いために

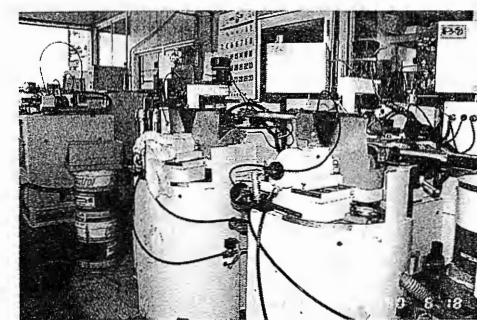


ながらの和気あいあいのひととき。できればもうすこし広い所に移りたいのですが、仕事をこなしていい品物をつくってあげれば、いつかはその身返りがくるだろうと信じています」とも語りました。

所在地 竜崎字原作田26-37



研磨加工のようす



導入された最新の自動機



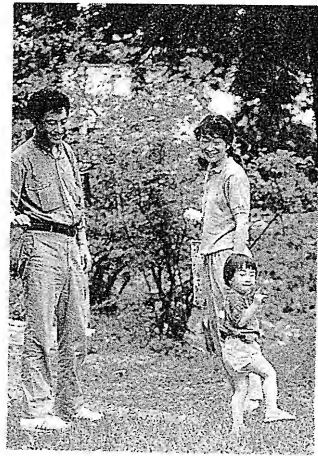
代表取締役 鈴木英雄

現在取り扱っている医療機器や測量機器をはじめとする精密レンズに切り替えました。レンズは、小さいもので直径四ミリから大きなもので直径百五十ミリのガラスレンズ。いわば、医療機器から天体望遠鏡まで幅広い分野のレンズを手がけています。中でも医療・測量・コピー・カメラ関係がメインで、これらの製品は、アサヒ光学、ニコン、トプコン、ホヤ、コパルといった大手会社に直接納品しています。現在、協力工場は五社。また昨年从今年にかけ

「レンズは生き物と思っています。出荷するときは子供を送り出す気持ですね」と話す鈴木社長。手狭になった工場も、近いうちに移転したいとも語っています。

所在地 竜崎字糎屋110

お知らせ



サマージャンボ

7/19 から予約受付

サマージャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)賞金一等前後賞合わせて一億円の予約受付が始まります。宝くじの収益金は市町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われ、村で

7月の健康ごよみ

- 13日(金) 乳幼児健康相談
保健センター
午前 9:30 ~
- 〃 乳児健康診査
保健センター
午後 1:00 ~
- 17日(火) 3才児健診
保健センター
午後 1:30 ~
- 19日(木) 献血車来村
※日程表
- 25日(水) 母親教室
保健センター
午前 9:30 ~

- 8月
- 2日(木) 成人病予防教室
中生活改善センター
午前 9:30 ~
- 3日(金) 1才6ヶ月健診
保健センター
午後 1:30 ~
- 10日(金) 乳児健康診査
保健センター
午後 1:00 ~

お誕生おめでとう
ございます



(5月届出分)

地区	氏名	保護者名
川辺	深谷 千恵	節 夫
〃	鈴木 文	正 司
高崎	田 ちか	昭 雅
小竜	小林 由佳	司 之
南須	塩 澤 祐	勇 雄

も村民グラウンドの植樹等に利用しています。
宝くじの申込方法など詳しいことは、七月十九日の新聞紙上に掲載されます。

7月19日 献血車来村

真心待っています

七月十九日(木)、献血車が来

村します。あなたの真心をぜひこの機会に。お待ちしています。

なお、献血された方は血液検査が行われ、その結果は、後日赤十字血液センターから通知されますので、健康管理にご活用ください。

日時 七月十九日(木)

場所及び時間

・福島空港共同企業体工事現場

今月の納税

国民健康保険税

第一期分

国民年金保険料

七月分

納期限は七月二十五日(水)までです。忘れずに納めましょう。

九時三〇分～十一時三〇分

・福島双羽電機(株)

十二時四十五分～午後二時三〇分

・須釜農業協同組合

午後二時三〇分～午後四時

・玉川村役場

午後四時十五分～午後六時

寄付
ありがとうございます
ごさいます

左記の方々から社会福祉活動に役立ててくださいと寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- ・二十一世紀をひらく会より 二万一千円
- ・竜崎の岡部英榮さんより寝たきり老人用ベット一台

(村社会福祉協議会)

さわやかな心のオアシス 森と湖

大自然の中で気分をリフレッシュ
してみませんか
森と湖に親しむ旬間
7月21～31日



お盆前の汲み取りは
8月1日まで申込みを

八月十四・十五・十六日のお盆中のし尿汲み取りは休みとなります。お盆前に汲み取りを希望される方は、八月一日までに役場保健課へ申し込みください。なお、生ごみについては通常どおり行います。

村のようす (2年6月1日現在)



1,619戸 (+2)



7,641人 (+9)



3,801人 (+4)



3,840人 (+5)